



Junior Chamber International Japan
公益社団法人 日本青年会議所

日本JCマーク ブランドガイドライン

＜ はじめに ＞

公益社団法人日本青年会議所は、日本における各地会員会議所の連絡調整機関として、また全世界の青年会議所と連携を図る目的で1951年2月9日に設立され、同年5月27日に国際青年会議所（JCI：Junior Chamber International）への加盟を果たしました。これは、日本が正式に国際連合に加盟（1956年12月）する以前の国際社会への復帰となりました。

その後、1957年には東京に於いて『JCI世界会議』を開催し、青年会議所運動が国際的な活動であることを広め、翌1958年に、これまで使用していた独自のJCマークから、国際連合のマークを配したJCIと共にデザインのものに改められました。この新しいデザインには、「日本青年会議所は、国連憲章もその活動を認めるNGO・JCIの一員である」と言う誇りと、「JCIのメンバーは永続的且つ恒久的平和を希求し、活動する青年である」というJCIの理念が込められ、日本青年会議所会員の決意が表現されたものでした。

しかし近年、JCIにおいて、国際情勢の変化やそれに伴う価値観の多様化から、会員の減少、財政問題、将来の方向性の模索などの諸問題が発生し、『SPC（長期戦略会議）』では多くの問題が検討され、その解決策の一つとして、CI（コ-ポレ-トアインテグリ）についての検討が進められてきました。

JCI のロゴマークについても、1980 年代初頭から議論され、一部修正が加えられ、その後も変更はあったものの、イメージを一新する決定的な変更には至りませんでした。しかし、2003 年にはブルース・レクター JCI 会頭の強力なリーダーシップにより、ブランディングという概念の下、具体的なイメージ案が提出され、同年 11 月のコペンハーゲンで開催された『JCI 世界会議』の総会に於いて、新 JCI ロゴマークが承認され、JCI の公式ロゴマークとして制定されました。

これを受けて公益社団法人日本青年会議所は、翌2004年度から準備を進め、2005年には「JC ブランディング創造会議」を設置し、日本青年会議所の戦略的なブランディングとして、新JCロゴマークについて検討を重ねて参りました。進化させるものと継承すべきものを見極め、2005年9月30日に開催された『全国会員大会（姫路大会）・第119回通常総会』に於いて、これまでのJCマークを新JCIロゴマークに変更することを各地会員会議所の理事長の皆様に審議をしていただき、可決、承認されるに至りました。

公益社団法人日本青年会議所は、JCI の決断を積極的に取り入れる事が、JCI に加盟する NOM としての責務だと捉えています。JCI に加盟する世界各地の青年会議所のメンバーと更なる結束を高める一方、NOM としては、公益社団法人日本青年会議所が JCI に加盟した当時の「喜び」と「誇り」を忘れることなく認識し、公益社団法人日本青年会議所のブランディングの一環として、広く活用していただきたいと考えております。

2016年12月

公益社団法人日本青年会議所

規則審查會議

目次

1. J C コーポレートマークについて	• P 1
2. 日本JCマークの現状について	• P 2
3. 日本JCマーク カラーパレットについて	• P 3
4. 日本JCマーク 字体表記について	• P 3
5. 日本JCマークのアイソレーションについて	• P 4
6. 日本JCマークの最小サイズについて	• P 4
7. 日本JCマークの背景色について	• P 5
8. 日本JCマークの背景色の組み合わせについて	• P 6
9. 日本JCマークの使用について	• P 6
10. 基本レイアウト一覧について	• P 7
11. 日本JC名刺について	• P 9
12. 日本JCネームプレートについて	• P 9
13. 日本JCバッジについて	• P 10
14. 日本JC 3D映像について	• P 10
15. JC旗について	• P 10

1 JCIコーポレートマークについて

JCブランド構築

「コーポレートブランドガイドライン」は、JCIの表示が使用される際、常にJCIの視覚的要素が適正に使用されることを保証するものである。JCIのように大規模で多様な組織に一貫性を保たせるためには、ガイドラインを公表することが必要である。JCIに世界的に統一されたコーポレートアイデンティティを与え、その視覚的認知度を高め、更なる会員拡大の機会をもたらすために、これらのガイドラインは守らなければならない。

ブランドガイドライン構築の目的は、大規模で多様な組織であるJCIの視覚的イメージに統一性を創ることである。規格は厳守されることが重要であり、特にJCIのロゴは守らなければならない。

なお、JCIのマークは登録商標であり、JCI事務局にて管理され、許可がない限り他団体によるJCIマーク使用は許されない。

〈JCIコーポレートアイデンティティは、JCIホームページ(<http://jci.cc>)にて公開しておりますので、併せてご参照下さい。〉

JCIコーポレートマーク

JCIコーポレートマークは、次の2つの要素から構成される。

- ①ロゴタイプ
- ②JCI紋章



日本JCのロゴマークに関する商標登録番号

5227404

※JCIコーポレートマークはJCブランド構築のために事業で用いるポスターやチラシ、その他配布物やPR映像等には原則として入れる必要があります。

※JCIコーポレートマークはJCIおよび、JCIに加盟するNOM、そのNOMの会員であるLOMが使用する事ができます。

※次ページからは、JCIにおけるブランドガイドラインに従い、日本JC用に作成したガイドラインです。日本JCのマークの使用については、公益社団法人日本青年会議所「日本JCマークの使用等に関する規程」をご確認下さい。

2 日本JCマークの形状

日本JCマークの形状は次のタイプとし、いずれかを使用するものとする。なお、日本JCマークの形状を変形して使用することは出来ない。
※日本JCマーク使用に関する例外規定あり

※日本JCマークの使用等に関する規程から抜粋

- 第3条 文字もしくは図形を付加し、又は形状の一部を省略して正規マークとの同一性を害する類似マーク
(以下「類似マーク」という) を使用するときは、理事会の承認を得なければならない。
- 2 前項の承認を受けるためには、理事会へ類似マークの形状及び付加又は省略をする理由を記載した書面を提出しなければならない。

①JCIコーポレートマーク



②NOM(LOM) 表記入りタイプ (JAPANをLOM名に置き換えることができる)



③NOM(LOM) 表記入りタイプ横並び (JAPANをLOM名に置き換えることができる)



3 日本JCマーク カラーパレット

日本JCマークの色は、JCIコーポレートマークに準じ、JCIアクア(Pantone2925もしくはDIC140)を使用する。また、JCIアクア以外で、黒か白抜きを使用することも可能である。（この場合、「Junior Chamber International NOM (LOM)表記」も黒で統一する。）なお、NOM (LOM)名はJCIオレンジを使用しても構わない。その他の色は使用しないものとする。



Pantone 2925

CMYK	RGB
C87%	R0
M23%	G151
Y0%	B215
K0%	Web #0097D7

特色
DIC 140 (大日本インキ)



Pantone 1665

CMYK	RGB
C0%	R243
M69%	G113
Y100%	B33
K0%	Web #F37121

特色
DIC C-48 (大日本インキ)

背景色が白地、もしくは淡色の場合、
JCIマークは原則アクアカラーを使用して下さい。
※「7 日本JCマークの背景色について」を参照

4 日本JCマーク字体表記

日本JCマークにおけるJunior Chamber International・NOM (LOM)名のアルファベット字体表記は、一貫性と簡略化のため、一定の字体：Helvetica Neue（新ヘルベチカ体）、もしくはHelvetica（ヘルベチカ体）を使用するものとする。なお、日本語字体表記については、太ゴシック体を使用するものとする。

(Helvetica Neue 表記例) Helvetica Neue Roman

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz1234567890
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

Helvetica Neue Bold

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz1234567890
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

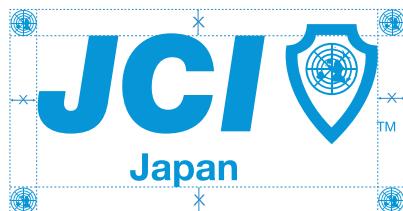
(太ゴシック体表記例)

公益社団法人 日本青年会議所

5 日本JCマークのアイソレーション

日本JCマークのサイズは、マーク内にある地球儀を基準とし、サイズを決めるものとする。このマークは常に、JCIの基準と同様に地球儀円50%分のアイソレーションを設けて表示するものとする。

※アイソレーションとは——JCマークは余裕のある空間に配置するとより効果的で、配置にあたっては他の要素の干渉を防ぐため周囲のグラフィック要素や画像の端との間に最小限確保すべき余白が必要となります。
ロゴタイプのブランドイメージを正しく表現するための不可侵領域(余白)をアイソレーションといいます。



6 日本JCマークの最小サイズ

JCマークの地球儀部分が認識できるサイズを最小とします。

※プリンタやモニタの解像度により差が出ますので、この基準に基づいて適宜対応して下さい。

(例)



7 日本JCマークの背景色について

日本JCマーク使用にあたって、背景色は単色とする。また、背景色の明度による表示方法の目安を下記に表記しました。ここでは背景色をグレースケールで表記していますが、他色背景の場合でも、この基準に基づいて適宜対応して下さい。



誤った使用例

背景がグラデーション



背景が写真・動画



画像・写真背景でのマークの透かし



8 日本JCマークと背景色の組み合せについて

日本JCマーク使用にあたって、背景色は単色とする。また、背景色の色相による表示方法の目安を下記に表記しました。ここでは一般的な使用で想定される背景色を表記していますが、他色背景の場合でも、この基準に基づいて適宜対応して下さい。なお、背景色が白もしくは淡色以外の場合、原則として白文字を使用してください。



9 日本JCマークの使用について

日本JCマーク使用にあたっては、マークの要素、形状、アイソレーション、サイズを変形して使用してはならない。

正しい使用例

背景が単色・アイソレーションが地球儀1個分以上のスペース



誤った使用例

マークに白フチを使用しないで下さい



マークに画像を使用しないで下さい



JCIキャッチコピー「Worldwide Federation of Young Leaders and Entrepreneurs」を使用しないで下さい
※2008年のJCI世界会議において削除になっております



マークを3Dにして使用しないで下さい



マークの色を変更しないで下さい



マークの各部分を分離して使用しないで下さい



比率を変更しないで下さい



グラデーションは使用しないで下さい



文字間を変えないで下さい



マークの一部を抜き出して使用しないで下さい



アイソレーションを侵害しないで下さい



袋文字にしないで下さい



他のデザイン要素を組み合わせないで下さい



縦組みにしないで下さい



角度を変えないで下さい



文章中に表示しないで下さい

JCIの使用にあたっては
マークの要素、形状、余白、
サイズを変形して使用してはならない。

他の言葉を組み合わせしないで下さい



※「日本JCマークの使用等に関する規程：第3条」
による例外規程あり

10 基本レイアウト一覧

日本JCマークに日本語で青年会議所名を入れる場合は、次の通りとする。

なお、字体表記については一定の字体：太ゴシック、色についてはJCIアカモしくは黒を使用するものとする。

提供フォーマット JCI-001

提供フォーマット JCI-002

提供フォーマット JCI-010



地区協議会、ブロック協議会、LOM名を表記する場合は、名称部分のみ変更し、他は日本JCマークブランドガイドラインに準ずるものとする。

(地区協議会 表記例)



(ブロック協議会 表記例)























公益社団法人 日本青年会議所



公益社団法人 日本青年会議所



公益社団法人 日本青年会議所





Junior Chamber International Japan
公益社団法人 日本青年会議所



Junior Chamber International Japan
公益社団法人 日本青年会議所



Junior Chamber International Japan
公益社団法人 日本青年会議所



Junior Chamber International Japan
公益社団法人 日本青年会議所



Junior Chamber International Japan
公益社団法人 日本青年会議所







Junior Chamber International Japan

公益社団法人 日本青年会議所





Junior Chamber International Japan

公益社団法人 日本青年会議所



**Junior Chamber
International Japan**



**Junior Chamber
International Japan**



**Junior Chamber
International Japan**



**Junior Chamber
International Japan**



**Junior Chamber
International Japan**